

「命を守る～熊本のラジオから」在熊ラジオ局で初の防災キャンペーンスタート

2025 年 5 月 30 日

株式会社熊本放送（本社：熊本市中央区、代表取締役社長・坂口洋一郎、略称 RKK）は、熊本のラジオ局 4 社（NHK 熊本放送局・RKK・エフエム熊本・熊本シティエフエム）と合同で防災キャンペーン「命を守る～熊本のラジオから」をスタートします。各局のアナウンサーや気象予報士が「災害への備え」などを呼びかけるもので、今回が初めての取り組みです。RKK ラジオは、気象予報士の森明子さんが、「大雨」や「熱中症」に警戒するよう伝えます。

各局で制作したメッセージをお互いに放送し、リスナーの防災意識を高めることが狙いです。

「逃げるスイッチ、オン！」熊本の放送局合同の防災キャンペーン

また、テレビでは、熊本の放送局 5 社（NHK 熊本放送局・RKK・TKU・KKT・KAB）で行っている合同防災キャンペーン「逃げるスイッチ、オン！」を今年も展開します。本キャンペーンは、2020 年 7 月の熊本豪雨災害をきっかけに、災害への備えや早めの避難の重要性を県民の皆さまに広く呼びかけることを目的として、2022 年よりスタートしました。放送を通じて、命を守る「逃げる」という行動に結びつけることを目指しています。

災害に備えて、在熊のテレビ・ラジオの全局が連携し、より幅広い層への情報発信が可能になります。

本リリースの問い合わせ先

株式会社熊本放送 メディア総局・編成業務局